

令和2年度使用

小学校教科用図書採択に関する各種目の調査研究方針報告書

- | | | |
|-----|-----|-------|
| ○国語 | ○書写 | ○社会 |
| ○地図 | ○算数 | ○理科 |
| ○生活 | ○音楽 | ○图画工作 |
| ○家庭 | ○保健 | ○英語 |
| ○道徳 | | |

高岡地区小学校教科用図書調査委員会

(第2号様式)

令和2年度高岡地区使用小学校教科用図書調査研究方針

1 基本方針

選定される教科用図書は、教育基本法に定める教育の目的、目標並びに学校教育法に定める学校の目的及び教育の目標に基づき、我が国の現状と伝統について正しい理解に導くとともに、政治や宗教に対し公正であり、自主性を培い、人間性豊かな児童生徒の育成に役立つ内容であること。

2 必要条件

- (1) 学習指導要領の総則に示された教育課程編成の一般方針や各教科の目標・内容等を適切に反映するように、十分な配慮がなされていること。
- (2) 内容や表現等にかたよりがなく全体として調和がとれ、基礎的・基本的な知識・技能を習得させるとともに、思考力・判断力・表現力等を育成するための質・量両面の充実がなされていること。
- (3) 児童生徒が意欲的に学習に取り組むための配慮・工夫がなされていること。
- (4) 内容、表現、分量、配列などが児童生徒の心身の発達段階に適応していること。

後日、県の選定資料を基に調査研究方針を決定する。

(第3号様式)

各種目の調査研究方針の報告書〔小学校用〕

種目	国語	調査対象教科用図書種類数	4
委員名	[REDACTED]		
調査方針	<p>(1) 学習指導要領に示された教育課程編成の一般方針や各教科) の目標・内容等を適切に反映するように、十分な配慮がなされていること。</p> <p>(2) 内容や表現等にかたよりも全体として調和がとれ、基礎的・基本的な知識・技能を習得させるとともに、思考力・判断力・表現力等を育成するための質・量両面の充実がなされていること。</p> <p>(3) 児童生徒が意欲的に学習に取り組むための配慮・工夫がなされていること。</p> <p>(4) 内容、表現、分量、配列などが児童の心身の発達段階に適応していること。</p>		
調査対象図書	教科用図書名	発行者の番号	発行者の略称
	新しい国語	2	東書
	みんなと学ぶ 小学校国語	11	学図
	ひろがる言葉 小学国語	17	教出
	国語	38	光村

(第4号様式)

各種目の調査方針の報告書[小学校用]

種目	国語	教科用図書名	新しい国語
発行者番号	2	発行者略称	東書
内 容			
ア 主体的に学習に取り組むための工夫			
<p>主体的で対話的な学習を通して、生きて働く確かな「言葉の力」を身に付けるよう構成されている。各領域の単元のはじめに「単元の導入ページ」を設け、これまでの学習を振り返り、単元で身に付ける「言葉の力」を見通して学習に取り組むことができるよう工夫されている。</p>			
イ 言語活動の充実を図るための工夫			
<p>「主体的・対話的で深い学び」を実現するために、「つかむ・取り組む・ふり返る」の3ステップを各単元に設け、ねらいに即した課題解決的な言語活動を全ての領域で設定している。</p>			
ウ 情報活用能力の育成を図るための工夫			
<p>情報を整理する・関連付けるといった思考操作をメモやノートなどに可視化した例を示し、目的や課題に応じて情報を扱う力が身に付くように工夫されている。</p>			
エ 教科等横断的な学習の充実のための工夫			
<p>他教科との関連が図れるように単元の配列が工夫されている。特に、生活科や図画工作科などと関連させやすい題材や活動を積極的に取り上げている。</p>			

(第4号様式)

各種目の調査方針の報告書[小学校用]

種目	国語	教科用図書名	みんなと学ぶ 小学校国語
発行者番号	11	発行者略称	学図
内 容			
ア 主題的に学習に取り組むための工夫			
<ul style="list-style-type: none">・中学年以上には、前学年で学んだことの振り返りと本学年でつけたい力、学習の進め方が巻頭に掲載され、学習時に開いて見やすいページの工夫がされている。巻末には、1年間の学習の振り返りや資料として「授業で使う言葉」「国語のカギ」などがまとめられている。・各单元の初めに学習のめあてがあり、読みを深めるための視点が示されている。説明的な文章では、学習の見通しがもてるよう進め方の順序が示されている。			
イ 言語活動の充実を図るための工夫			
<ul style="list-style-type: none">・文学的な文章や説明的な文章では、「学習の手引き」に自分の考えをもって話し合う活動、伝え合う活動が例とともに示されている。多様な考えを共感的に受け止めることで、自らの思考の深化や変容を促すよう工夫されている。学習活動において、常に共有を意識することで自分の思考過程を振り返り、自分の思いや考えを確かめられるようにしている。			
ウ 情報活用能力の育成を図るための工夫			
<ul style="list-style-type: none">・第4学年では、同じ題材について書かれた二つの説明文を読み比べる学習が設定されている。文章全体を理解し、観点ごとに読み比べ整理する学習活動が設定されている。第6学年では、テーマを決めて根拠となる資料を集め、提案文章を書き伝え合う題材が設定されている。資料を活用し、自分の考えを形成していく工夫がされている。			
エ 教科等横断的な学習の充実のための工夫			
<ul style="list-style-type: none">・第4学年では、社会科見学と新聞にまとめるここと、お礼状を書くことが関連づけられている。生活科や社会科等、他教科の学習への活用や関連付けができるよう題材が設定されている。また、環境教育や国際理解、日本の伝統や文化等に親しむ教材等が選定されている。			

(第4号様式)

各種目の調査方針の報告書[小学校用]

種目	国語	教科用図書名	ひろがる言葉
発行者番号	17	発行者略称	教育出版
内 容			
ア 主体的に学習に取り組むための工夫			
「読むこと」の主要な単元の教材には、単元のとびらを設け、これからの学習の目標と、児童の読みたいという意欲を喚起する一文が示されている。また、目標は手引きの「ふりかえり」と連動しており、児童の主体的な学びを促す工夫がされている。			
イ 言語活動の充実を図るための工夫			
多様で活発な言語活動に取り組むことで、日常のさまざまな場面で働く言葉の力が養われるよう工夫されている。			
ウ 情報活用能力の育成を図るための工夫			
児童が必要な情報を取り出し、情報どうしの関係を整理できるよう、ポイントとなる語彙や文型を取り上げている。さらに、ウェブサイトと連動した「まなびリンク」により、児童の「もっと知りたい」という思いに応えられるよう工夫されている。			
エ 教科等横断的な学習の充実のための工夫			
他教科等とカリキュラムを共有できるよう構成した内容がある。他教科等の学習と連携することで、国語科で学んだ言葉の力をすぐに活用したり、生かしたりすることができるようになっている。			

(第4号様式)

各種目の調査方針の報告書[小学校用]

種目	国語	教科用図書名	国語
発行者番号	38	発行者略称	光村
内 容			
ア 主題的に学習に取り組むための工夫 「読むこと」の単元のはじめに、既習事項と読みの着眼点が示されている。また、「学習」のページでは、単元の学習の過程を一覧することができ、見通しをもって学習が進められるよう工夫されている。			
イ 言語活動の充実を図るための工夫 第3学年以上の1学期の説明的な文章は、見開きで文章の構造を学ぶ教材と、その学びを活用して読む教材の二つで構成されている。また、2学期には「読むこと」の学習を「書くこと」に生かす単元を置く等、活用を促すよう配慮されている。			
ウ 情報活用能力の育成を図るための工夫 第2学年から第6学年に「じょうほう」として、「考えるときに使おう」「関係をとらえよう」「集めるときに使おう」「調べるときに使おう」が系統立てて特設され、「じょうほう」で整理した見方・考え方を次の学習で生かせるように教材が配列されている。			
エ 教科等横断的な学習の充実のための工夫 調べたり書いたり話したりする学習活動を扱った単元において、取り上げる話題・題材や場面設定が、他教科等の学習と関連付いたものになっている。			

(第3号様式)

各種目の調査研究方針の報告書 [小学校用]

種目	書写	調査対象教科用図書種類数	5
委員名	[REDACTED]		
調査方針	<p>(1) 学習指導要領に示された教育課程編成の一般方針や各教科) の目標・内容等を適切に反映するように、十分な配慮がなされていること。</p> <p>(2) 内容や表現等にかたよりも全体として調和がとれ、基礎的・基本的な知識・技能を習得させるとともに、思考力・判断力・表現力等を育成するための質・量両面の充実がなされていること。</p> <p>(3) 児童生徒が意欲的に学習に取り組むための配慮・工夫がなされていること。</p> <p>(4) 内容、表現、分量、配列などが児童の心身の発達段階に適応していること。</p>		
調査対象図書	教科用図書名	発行者の番号	発行者の略称
	新しい書写	2	東書
	みんなと学ぶ 小学校書写	11	学図
	小学書写	17	教出
	書写	38	光村
	小学書写	116	日文

(第4号様式)

各種目の調査方針の報告書[小学校用]

種目	書 写	教科用図書名	新しい書写
発行者番号	2	発行者略称	東 書
内 容			
ア 主体的に学習に取り組むための工夫			
<p>〈課題発見・把握〉から〈確認〉、〈応用〉、〈振り返り〉という流れを示し、主体的に学習に取り組めるようにしている。「正しく整った文字を書く」ために必要な知識・技能を「書写のかぎ」として示し、何を学ぶか、どのように学ぶかを明確にしている。また、第3学年以上では、学習する要素を一覧にしたインデックスを付け、学習事項が一目でわかるようにしている。単元の学習事項と、関連する既習事項を常に意識できるような工夫もされている。</p>			
イ 言語活動の充実を図るための工夫			
<p>第6学年では、「書く速さ」「インタビューのメモを取ろう」等の言語活動が設定され、文字を場面や目的に合わせた速さで書くことが意識できる構成となっている。また、全学年で振り返りの場面で対話的な学びに導けるよう、書写で学んだことを話し合う言語活動が設定されている。</p>			
ウ 情報活用能力の育成を図るための工夫			
<p>書写で学んだことを生かして情報能力を育成するために、読み手を意識した新聞やリーフレット等を作成するための学習の流れが示されている。Dマークコンテンツ等のデジタル教材も充実している。</p>			
エ 教科等横断的な学習の充実のための工夫			
<p>関連する教科名をマークとともに示している。また、活用単元「生活に広げよう」の中で、他教科と書写を合科的・関連的に扱った展開の内容を取り上げ、学習の充実を図るとともに、他教科の学習の中で書写の学びを生かす工夫もなされている。</p>			

(第4号様式)

各種目の調査方針の報告書【小学校用】

種目	書写	教科用図書名	みんなと学ぶ 小学校書写
発行者番号	11	発行者略称	学図
内 容			
ア 主体的に学習に取り組むための工夫			
<ul style="list-style-type: none">・児童が見通しをもって学習できるよう「学習の進め方」が示されている。その中の「確かめて書こう」では、キャラクターたちのセリフの中に書き方のヒントや着眼点の例が示され、児童が主体的に課題を発見し、解決に向けて取り組めるよう工夫されている。・二文字以上の毛筆教材は、原寸大で掲載されている。文字の大きさや配列が視覚的に理解しやすくなっている。			
イ 言語活動の充実を図るための工夫			
<ul style="list-style-type: none">・ノート、はがき、手紙、原稿用紙、お礼状など、相手や目的を意識して書くことに留意し、学校や日常生活だけでなく将来まで役立つ教材が設定されている。・各单元の最後の「ふりかえろう」では、身に付いたことが実感できるように書き込み欄がある。全体的にお手本をなぞるページや書き込み欄が充実している。			
ウ 情報活用能力の育成を図るための工夫			
<ul style="list-style-type: none">・新聞やポスター作り、送り状を書くときなど、目的に合った文字や筆記具の選択の仕方が学べるようになっている。5年生では、「6年生へのメッセージカード」作りで用紙と筆記具の選択やレイアウトに関して文字の大きさや配置を考える教材が設定されている。6年生では、「身の回りの文字」として、様々な書体で書かれた看板等の写真が掲載されている。情報活用能力の育成を図る工夫が高学年に見られる。			
エ 教科等横断的な学習の充実のための工夫			
<ul style="list-style-type: none">・第4学年以上では、巻末の「書写の資料館」に都道府県名を書く練習ができるようになっている。社会や図工、理科、また古典を題材にしたお手本など他教科との関連を図る工夫がされている。			

(第4号様式)

各種目の調査方針の報告書[小学校用]

種目	書写	教科用図書名	小学書写
発行者番号	17	発行者略称	教育出版
内 容			
ア 主題的に学習に取り組むための工夫 文字の組み立て方等において、上下や左右などの組み立て方ごとに練習を行い、その後児童が課題を選択し、めあてを決めて書くことができる構成となっている。			
イ 言語活動の充実を図るための工夫 「ありがとうカード」の作成や「本の紹介」などの言語活動を低学年から設定し、全学年を通して書写で文字を学ぶための目的意識を持たせる工夫がされている。			
ウ 情報活用能力の育成を図るための工夫 第2学年から第6学年まで、学年ごとに「メモの取り方」のめあてが示され、その際の大事なポイントが明確にされている。聞き取ったことの全文から大事な部分をメモする学習過程を通して日常場面に生かせる工夫がされている。			
エ 教科等横断的な学習の充実のための工夫 各教科（社会科や理科等）の教科書教材と同じ図版や教材を書写の教科書に取り入れている。それらの教材を活用して書写の学習が行えるよう、他教科との関連を重視した構成になっている。			

(第4号様式)

各種目の調査方針の報告書[小学校用]

種目	書写	教科用図書名	書写
発行者番号	38	発行者略称	光村

内 容

ア 主体的に学習に取り組むための工夫
第3学年からは各教材に「学習の進め方」が示され、児童が見通しを持ちながら、主体的に授業に臨めるよう配慮されている。低学年では、親しみやすいキャラクターを用い、点画の接し方や交わり方などの学習に主体的に取り組める工夫がされている。

イ 言語活動の充実を図るための工夫
第1学年から第6学年までに学習したことを日常生活に生かすために、さまざまな言語活動を書写ブックという形でまとめ、小学校での学びを活用できる工夫がされている。

ウ 情報活用能力の育成を図るための工夫
書写で学んだ横書きの書き方等を活用して、ノートやメモ、リーフレット、新聞、ポスター等を作成する言語活動を設定し、情報を活用するための目的が明確にされている。

エ 教科等横断的な学習の充実のための工夫
各学年に国語科や他教科等との関連教材を2か所以上設け、言語活動を通して日常生活に生きて働く書写の知識・技能を習得できるよう工夫されている。

(第4号様式)

各種目の調査方針の報告書[小学校用]

種目	書写	教科用図書名	書写
発行者番号	116	発行者略称	日文
内 容			
ア 主体的に学習に取り組むための工夫 第3学年以上に「学習を生かして」の項目が設定され、一年間の書写学習を振り返り、児童自身であてを立てて取り組むことができる構成になっている。既習の題材とページが示され、児童自身が既習事項の振り返りができるように配慮されている。			
イ 言語活動の充実を図るための工夫 低学年では、児童の身近な題材を用い、書かせる活動が仕組まれている。第4学年以上では、同じ学習材を設定し、中学年・高学年の指導事項を踏まえた言語活動の積み上げ意識されている。			
ウ 情報活用能力の育成を図るための工夫 学習新聞やリーフレット、提案文等の表現する活動を通して、対話的な学びから情報を収集・整理する場面を設定し、書写で学習したことと関連を図りながら系統的な学習につなげている。			
エ 教科等横断的な学習の充実のための工夫 「国語の広場」で扱う内容を、他教科や総合的な学習の時間に設定し、書写で学習したことと関連させて生かすことができるよう、工夫がなされている。			

(第3号様式)

各種目の調査方針の報告書 [小学校用]

種 目	社会	調査対象教科用図書種類数	3
委員名	[REDACTED]		
調 査 方 針	<p>(1) 学習指導要領に示された教育課程編成の一般方針や各教科) の目標・内容等を適切に反映するように、十分な配慮がなされていること。</p> <p>(2) 内容や表現等にかたよりがなく全体として調和がとれ、基礎的・基本的な知識・技能を習得させるとともに、思考力・判断力・表現力等を育成するための質・量両面の充実がなされていること。</p> <p>(3) 児童生徒が意欲的に学習に取り組むための配慮・工夫がなされていること。</p> <p>(4) 内容、表現、分量、配列などが児童の心身の発達段階に適応していること。</p>		
調 査 対 象 図 書	教科用図書名	発行者の番号	発行者の略称
	新しい社会	2	東書
	小学社会	1 7	教出
	小学社会	1 1 6	日文

(第4号様式)

各種目の調査方針の報告書【小学校用】

種目	社会	教科用図書名	新しい社会
発行者番号	2	発行者略称	東書
内 容			
ア 主体的に学習に取り組むための工夫			
・どの単元にも共通して「つかむ」「調べる」「まとめる」「いかす」の学習段階が設定されている。			
・「学習の進め方」、小単元の学習問題の予想や計画、「学び方のコーナー」があるなど、見通しがもてる工夫がされている。			
イ 言語活動の充実を図るための工夫			
・「文章でまとめる」「発表する」「話し合う」「話し合いをもとに意見をまとめる」などの活動が提示されている。			
・「話し合い」の場面を重視して、イラストや写真が示されており、分かりやすい。			
ウ 情報活用能力の育成を図るための工夫			
・活用できる資料を数多く掲載しており、第4学年で地図帳やグラフの読み方についての解説が示されている。			
・各学年で必要に応じて、グラフなどの読み方や活用の仕方について示されている。			
エ 教科等横断的な学習の充実のための工夫			
・他教科の学習と関連を図ることができるよう、関連する箇所に「教科書関連マーク」と学習内容がページ欄外に示されている。			

(第4号様式)

各種目の調査方針の報告書[小学校用]

種目	社会	教科用図書名	小学社会
発行者番号	17	発行者略称	教出
内 容			
ア 主題的に学習に取り組むための工夫			
・単元の学習問題や各時間の中心となる「問い合わせ」の例示がされている。 ・「次につなげよう」という記載により「問い合わせ」がつながり、追及できる構成・展開になってい る。 ・魅力的で価値のある導入教材になっている。			
イ 言語活動の充実を図るための工夫			
・単元を「まとめる」コーナーは小単元の学習問題とキーワードが再掲されており、 具体的で活用しやすくなっている。 ・小単元をまとめる学習の方法や進め方が具体的となっている。 ・追及過程を振り返ることを示唆した視覚支援がある。			
ウ 情報活用能力の育成を図るための工夫			
・「社会的な見方・考え方」を働きかせた学びを促す資料の在り方の工夫がされている。 ・視点や方法を示唆し、深い考察を促す「ふきだし」がある。			
エ 教科等横断的な学習の充実のための工夫			
・第3・4学年の巻頭に他の教科の内容を生かして学んでいくことをイメージする コーナーが設けられている。 ・カリキュラム・マネジメントに基づいた学習への活用ができるよう工夫されている。			

(第4号様式)

各種目の調査方針の報告書[小学校用]

種目	社会	教科用図書名	小学社会
発行者番号	116	発行者略称	日文
内 容			
ア 主体的に学習に取り組むための工夫			
・図版スペースを広く取るなど、ページ構成が工夫されており、読み取りやすくなっている。 ・働く人々の姿を捉えた写真を掲載するなど、学習意欲を高める工夫がされている。			
イ 言語活動の充実を図るための工夫			
・観察や調査・見学などの体験学習や、話し合いの場面を充実させ、思考力・判断力・表現力を育成することを意識して作られている。			
ウ 情報活用能力の育成を図るための工夫			
・情報活用能力を身に付けさせるように工夫されている。 ・「学び方・調べ方コーナー」の「読み取る」の項目では、「確かめる」「見つける」「考える」の三つのステップで示されている。			
エ 教科等横断的な学習の充実のための工夫			
・他者との交流の仕方が具体的に示されており、道徳の内容項目と関連させて学習させることができる。 ・「わたしたちの学びを生かそう」で、総合的な学習の時間と関連づけることができるような内容が組みこまれている。			

(第3号様式)

各種目の調査方針の報告書 [小学校用]

種目	地図	調査対象教科用図書種類数	2
委員名	[REDACTED]		
調査方針	<p>(1) 学習指導要領に示された教育課程編成の一般方針や各教科) の目標・内容等を適切に反映するように、十分な配慮がなされていること。</p> <p>(2) 内容や表現等にかたよりがなく全体として調和がとれ、基礎的・基本的な知識・技能を習得させるとともに、思考力・判断力・表現力等を育成するための質・量両面の充実がなされていること。</p> <p>(3) 児童生徒が意欲的に学習に取り組むための配慮・工夫がなされていること。</p> <p>(4) 内容、表現、分量、配列などが児童の心身の発達段階に適応していること。</p>		
調査対象図書	教科用図書名	発行者の番号	発行者の略称
	新しい地図帳	2	東書
	楽しく学ぶ 小学生の地図帳 3・4・5・6年	46	帝国

(第4号様式)

各種目の調査方針の報告書【小学校用】

種目	地図	教科用図書名	新しい地図帳
発行者番号	2	発行者略称	東書
内 容			
ア 主題的に学習に取り組むための工夫			
・冒頭の世界と日本のイラストマップでは、児童の「地図帳で調べてみたい」という意欲につながる工夫がされている。			
・キャラクターやクイズなどを適宜、置くことにより、児童の関心を高めたり、興味を引いたりすることができるようになっている。			
イ 言語活動の充実を図るための工夫			
・言語環境への工夫として、文字や記号は大きくしたり、第3学年以上の配当漢字にはふりがなをつけたりするなど読みやすくしている。			
・導入部分では、初めて出会う地図の本として、地図の見方と併せて、吹き出しや資料を活用し、話し合い活動ができる場面設定がなされている。			
ウ 情報活用能力の育成を図るための工夫			
・索引の引き方、見方をマンガで説明したり、索引の行間をあけ文字を読み取りやすくしたりするなど、児童が資料や索引を使って調べやすいような工夫がなされている。			
・日本と世界を比較するページでは、リアルなイラストや表などを用いて視覚的にわかりやすい表し方になっている。			
エ 教科等横断的な学習の充実のための工夫			
・世界地図では、国名及び大陸名の欧文表記、偉人の関連場所、日本や世界の料理などの紹介を通して、外国語、家庭科、道徳など他教科でも活用できるような内容が掲載されている。			
・日本の地形、気候や自然災害の資料図などは理科でも活用できる内容となっている。			

(第4号様式)

各種目の調査方針の報告書【小学校用】

種目	地図	教科用図書名 「楽しく学ぶ小学生の地図帳 3・4・5・6年」	
発行者番号	46	発行者略称	帝国
内 容			
ア 主題的に学習に取り組むための工夫			
・A4版に拡大されており、第3学年からの各発達段階に応じた表現、配列等に工夫があって見やすく親しみやすくなっている。			
・地図帳を使ってみたくなる「地図マスターへの道」、学習を支援する「二次元コード」の活用で楽しみながら自主的に活動できるような内容となっている。			
イ 言語活動の充実を図るための工夫			
・「防災マップ」地図作りや各地域の特色を資料化するなど、話し合い活動が充実するような要素が取り入れられている。			
・レイアウトの統一、色の判別等ユニバーサルデザインに基づいた配慮があり、すべての子どもたちにとって、見やすく読み取りやすい地図になっている。			
ウ 情報活用能力の育成を図るための工夫			
・様々な学習場面と関連付けられるよう、巻末に日本と世界の統計やグラフが設けられている。			
・資料活用能力を高めるために、地図を見る視点を示し、地域の特色、産業、防災等を考えられるようになっている。			
エ 教科等横断的な学習の充実のための工夫			
・世界全図で外国の挨拶を紹介したり、距離の求め方を解説しスケールバーを用いたりする等、他教科で活用できる内容が設けられている。			

(第3号様式)

各種目の調査方針の報告書〔小学校用〕

種 目	算 数	調査対象教科用図書種類数	6
委員名	[REDACTED]		
調査方針	<p>(1) 学習指導要領の総則に示された教育課程編成の一般方針や各教科の目標・内容等を適切に反映するように、十分な配慮がなされていること。</p> <p>(2) 内容や表現等にかたよりも全体として調和がとれ、基礎的・基本的な知識・技能を習得させるとともに、思考力・判断力・表現力等を育成するための質・量両面の充実がなされていること。</p> <p>(3) 児童生徒が意欲的に学習に取り組むための配慮・工夫がなされていること。</p> <p>(4) 内容、表現、分量、配列などが児童生徒の心身の発達段階に適応していること。</p>		
調査対象図書	教科用図書名	発行者の番号	発行者の略称
	新しい算数	2	東書
	たのしい算数	4	大日本
	みんなと学ぶ 小学校 算数	11	学図
	小学算数	17	教出
	わくわく算数	61	啓林館
	小学算数	116	日文

(第4号様式)

各種目の調査方針の報告書[小学校用]

種目	算 数	教科用図書名	新しい算数
発行者番号	2	発行者略称	東 書

内 容

ア 主体的に学習に取り組むための工夫

- 前年度よりも、書き込んで学習できるページが増えていた。特に、1年生は入学当初の児童の実態を配慮して大きなますに書けるようになっている。「たしかめよう」の問題の横に、その問題を解く際に手掛かりとなるページが記載されている。補充問題のページと「おもしろもんだいにチャレンジ」のページがある。
- 教育基本法や学習指導要領との対応も考慮し目標等を立て、主体的対話的深い学びが実現できるよう工夫されている。
- 「つないでいこう算数の目」で数学的な見方・考え方をゴールから深い学びができるように、可視化している。

イ 言語活動の充実を図るための工夫

- 「おぼえているかな」のページで各单元の学習をふりかえることができる。前年度よりも、書き込んで学習できるページが増えていた。数は多くないものの「考える力をのばそう」のページに発展的な内容の問題が記載されている。
- 「たしかめよう」で、理解の確認や技能の定着を図れる。

ウ 情報活用能力の育成を図るための工夫

- 3年生の「棒グラフと表」の单元では、データの特徴と目的に着目して、ふさわしい表し方を考える場面がある。
- 「算数で読み解こう」では、現代的な教育課題への取組、情報活用能力、語彙力育成についても取り上げている。また、ICT活用（デジタルコンテンツ、プログラミング教育）としても配慮している。

エ 教科等横断的な学習の充実のための工夫

- 時期や児童の実態に合わせた問題場面になっているものが多く、児童が必要性や目的意識を感じやすい内容になっている。また、他教科の内容とも関連した問題も多く見られた。
- 「いかしてみよう」のページでは実生活に関連した内容が掲載されている。
- 単元ごとに、単元でつけるべき見方、考え方を児童に分かりやすく意識させる工夫があった。
- 「いかしてみよう」で、学びを日常の世界で活用する問題がある。

(第4号様式)

各種目の調査方針の報告書[小学校用]

種目	算 数	教科用図書名	たのしい算数
発行者番号	4	発行者略称	大日本

内 容

ア 主体的に学習に取り組むための工夫

- 「学年のふくしゅう」のページで各単元の学習を振りかえることができる。また、前学年のふくしゅうができるページがある。
- 主体的対話的深い学び、児童の思考力判断力表現力をのばす授業展開を具体的に表している。
- 「偶数・奇数」の導入が、列車の号数だったり、小数のしくみ東京スカイツリーだったり、平行四辺形の紹介は長方形をつぶした形であるだったりと、児童が興味を持つ教材になっている。
- 整数×分数の導入が、ラクダのクイズになっているので、分数という難題にも興味が持てやすい。

イ 言語活動の充実を図るための工夫

- 3年生には「たしかめもんだい」のページの中に「チャレンジもんだい」があり、単元で身に付ける力をいかすことができる。
- 巻末の補充問題で、適用問題に対応している。無料の補充プリントがウェブサイトにある。
- 5年生の「三角形の角の大きさ」が、2単元目に配列され、三角定規からの導入になっている。
- 「速さ」が別単元で、学年最後から2単元目に配列されているが、導入がわかりやすい。
- 単元の順番は、図形が先にくる傾向がある？

ウ 情報活用能力の育成を図るための工夫

- 各学年に「プログラミングにちょうどいい」のページがある。
- 「読み取る力をのばそう」では、学力調査等の課題を取り上げ、活用する力等を育成できるよう工夫されている。
- デジタル教科書からデジタルドリルで確認できる。
- ウェブコンテンツ AR で動画が視聴できる。
- 低学年から、プログラミング的思考を取り上げている。

エ 教科等横断的な学習の充実のための工夫

- 「算数たまてばこ」のページの中には、実生活に活かすことができる内容のものもある。
- 家庭での学習を生かせるコーナー「おうちで算数」というのがある。
- キャリア教育との関連で仕事紹介コーナーもある。
- 異文化理解や、共に生きる社会実現や、電灯文化、防災等々、今日的な課題にも対応している。

(第4号様式)

各種目の調査方針の報告書[小学校用]

種目	算 数	教科用図書名	みんなと学ぶ 小学校 算数
発行者番号	11	発行者略称	学 図
内 容			
ア 主体的に学習に取り組むための工夫			
<ul style="list-style-type: none">○他社に比べて教科書が大きく、余白が多くて見やすい構成になっている。○主体的対話的な深い学びができるような過程を、教科書で示している。○「汎用的な力を身につける」ということで、数学的な見方・考え方の獲得を図っている。○前学年と後学年との系統性を重視している。			
イ 言語活動の充実を図るための工夫			
<ul style="list-style-type: none">○「まなびをいかそう」のページが単元の終わりにあり、単元で身に付けた力を活用できるようになっている。○「できるようになったこと」のページで各単元の学習を振りかえることができる。○視覚的な写真や図が、児童にはとらえやすい。○「考え方モンスター」というキャラクターがいて、児童には考えやすい。○5年生の「単位量の大きさ」は、上巻に出ていたというふうに、単元配列の見直しがされている。			
ウ 情報活用能力の育成を図るための工夫			
<ul style="list-style-type: none">○3年生の「しりょうの活用」の単元の中に、同じデータを異なる表現の仕方で表し、それぞれの特徴を理解したうえで目的に合わせて表現の仕方を選ぶ問題がある。○「統計学習」の充実をしている。○「活動！！アクティブ！！」では、協働的に発展問題を解決活動できるよう工夫されている。			
エ 教科等横断的な学習の充実のための工夫			
<ul style="list-style-type: none">○単元の最初にある「?をはっけん」のページでは、実生活に関連した問題場面が設定されており、児童が目的意識を感じやすい内容になっている。「ふかめよう」のページでは学んだことを実生活にいかすことができる内容になっている。○「深めよう」のページには他学年との関連が分かりやすく示されている。○目次に、前年度に学習した単元との関連が分かりやすく示されている。○これからの中でも生きていくために、資質・能力の育成が必要と考えている点は評価できる。			

(第4号様式)

各種目の調査方針の報告書[小学校用]

種目	算 数	教科用図書名	小学算数
発行者番号	17	発行者略称	教出

内 容

ア 主体的に学習に取り組むための工夫

- 「まとめ」の問題の横に、その問題を解く際に手掛かりとなるページが記載されている。「ふりかえろう」は、4コマ漫画で楽しみながら単元の内容を思い出すことができるようになっている。補充問題のページがある。
- ”問い合わせ”の連続で、数学的活動ができるように工夫されている。

イ 言語活動の充実を図るための工夫

- 「学んだことをつかおう」のページが単元の終わりにあり、単元で身に付けた力を活用できるようになっている。「算数ワールド」では算数の楽しさを味わえる内容になっている。
- 言語活動を豊かにするために、算数で使いたい考え方をまとめて、分かりやすくしている。
- 「考えるヒント」など、つまずきへの丁寧な支援がある。
- 5年はほぼ『東書』と同じ配列。

ウ 情報活用能力の育成を図るための工夫

- 「算数を使って考えよう」のページでは、たくさんの情報の中から自分が必要な情報を選び、問題を解決する場面が設定されている。
- デジタルコンテンツ、デジタルドリル等充実している。

エ 教科等横断的な学習の充実のための工夫

- 単元の最初にある「どんな学習がはじまるかな」のページでは、実生活に関連した問題場面が設定されており、児童が目的意識を感じやすい内容になっている。
- 他社に比べて文字が多い。目次に、前年度に学習した単元との関連が分かりやすく示されている。
- 日常の中で、学習したことを総合的に活用する問題に取組問題解決能力を高めるよう工夫している。

(第4号様式)

各種目の調査方針の報告書[小学校用]

種目	算 数	教科用図書名	わくわく算数
発行者番号	61	発行者略称	啓林館
内 容			
ア 主体的に学習に取り組むための工夫			
<ul style="list-style-type: none">○「じゅんび」のページでは単元に必要な既習の内容をふりかえることができる。「学びのまとめ」のページで各単元の学習をふりかえることができる。しかし、他社に比べてもんだい数が少ない。○学習指導要領への対応をしている。			
<ul style="list-style-type: none">○板書が教科書に載っているので、児童も教員も学習内容がわかりやすい。○「割合」など、児童のつまずきが多い課題や「テープ図」等の関係図を取り上げたりと、算数の積み重ねを重視した系統性をもたせた、学習内容にしている。			
イ 言語活動の充実を図るための工夫			
<ul style="list-style-type: none">○「わくわく算数ひろば」のページでは、既習の知識を使って解く問題が掲載されているが、内容としてはあまり発展的ではない。○補充問題のページがある。「算数しりょうしゅう」のページでは、説明の仕方、図のかき方、ノートの書き方等を確認することができる。			
<ul style="list-style-type: none">○スマールステップで問題を出題しているため、「学びが見える」。○5年「速さ」や「関数（文字式）」が学年末に単元別たてで配列されている。			
ウ 情報活用能力の育成を図るための工夫			
<ul style="list-style-type: none">○「わくわく算数ひろば」のページでは、たくさんの情報の中から自分が必要な情報を選び、問題を解決する場面が設定されている。また「学びをいかそう（やってみよう）」のコーナーでは、算数で身に付けた力を、国語科の新聞に活用する場面も設定されている。○全国学力調査からの出題もある。			
<ul style="list-style-type: none">○統計的な問題解決力（PPDAC）の育成を目指したコーナーがある。○プログラミングは、5・6年を中心に扱われている。			
<ul style="list-style-type: none">○ほぼすべての単元に、「じゅんび」というQRコンテンツをつけて、レディネスチェックに活用できる。			
<ul style="list-style-type: none">○素材データ集や問題DBのCDが付く。			
エ 教科等横断的な学習の充実のための工夫			
<ul style="list-style-type: none">○「やってみよう」では他教科との関連を題材にした活用もんだいがある。○日常の問題から主体的に取り組めるよう工夫している。			

(第4号様式)

各種目の調査方針の報告書[小学校用]

種目	算 数	教科用図書名	小学算数
発行者番号	116	発行者略称	日文
内 容			
ア 主題的に学習に取り組むための工夫			
<ul style="list-style-type: none">○ 単元ごとにある「つぎの学習のために」のページで既習の知識を振り返ることができる。○ 単元の終わりにある「たしかめポイント」では学習したことを振り返ることができるが、問題数が少ない。「しっかりチェック」のページで、1年間の復習をすることができる。○ 「学び合い」「わかる・できる」「つなげる・広げる」を重視した内容になっている。			
イ 言語活動の充実を図るための工夫			
<ul style="list-style-type: none">○ 「学び方ガイド」「算数で使いたいことば・考え方」が付録としてついており、児童が活用できるようになっている。「ぐっとチャレンジ」「もっとチャレンジ」のページは身に付けた知識を活用できる問題が掲載されている。○ 間違えやすい問題を提示し、考える場面を持たせている。○ 5年「三角形の角の大きさ」が、2単元目に配列され、「合同」と同じ単元で、合同の次に、しきめからの導入になっている。○ 5年「円周」→「平行四辺形の面積」の順に配列されている。○ 5年「関数の文字式」が学年度末から2番目の単元となっている。			
ウ 情報活用能力の育成を図るための工夫			
<ul style="list-style-type: none">○ 3年生の「ぼうグラフ」の単元の中に、自分が興味をもった身の回りのデータを、目的に合わせて表現の仕方を工夫して表す問題が設定されている。○ 学びを活かす数学的活動を、統合的・発展的に考えられるようにしている。○ 「データ活用」領域を取り扱い、統計的な手法を学習に活かす力を育てるよう配慮している。			
エ 教科等横断的な学習の充実のための工夫			
<ul style="list-style-type: none">○ 「ハロー算数」のページでは、実生活と算数を結びつける内容が掲載されている。単元の導入場面では実生活をもとにした問題場面が設定されており、児童が必要性を感じられるようになっている。○ 「算数アドベンチャー」では、日常生活とも結び付けた総合的な算数の問題なども扱っている。			

(第3号様式)

各種目の調査研究方針の報告書 [小学校用]

種目	理科	調査対象教科用図書種類数	5
委員名	[REDACTED]		
調査方針	<p>(1) 学習指導要領に示された教育課程編成の一般方針や各教科の目標・内容等を適切に反映するように、十分な配慮がなされていること。</p> <p>(2) 内容や表現等にかたよりがなく全体として調和がとれ、基礎的・基本的な知識・技能を習得させるとともに、思考力・判断力・表現力等を育成するための質・量両面の充実がなされていること。</p> <p>(3) 児童生徒が意欲的に学習に取り組むための配慮・工夫がなされていること。</p> <p>(4) 内容、表現、分量、配列などが児童の心身の発達段階に適応していること。</p>		
調査対象図書	教科用図書名	発行者の番号	発行者の略称
	新しい理科	2	東書
	たのしい理科	4	大日本
	みんなと学ぶ 小学校理科	11	学図
	未来をひらく 小学理科	17	教出
	わくわく理科	61	啓林館

(第4号様式)

各種目の調査方針の報告書[小学校用]

種目	理科	教科用図書名	新しい理科
発行者番号	2	発行者略称	東書
内 容			
ア 主体的に学習に取り組むための工夫 単元の導入において、具体的な活動を提示し、児童が自由に考え自らの思いをもとに「主体的な学び」がスタートできるよう、写真資料やイラストを掲載している。			
イ 言語活動の充実を図るための工夫 友達と話し合い、ともに考えることで、学びが広がるよう、「レベルアップ理科の力」で対話の具体例を示し、「対話的な学び」を通して、思考力、判断力、表現力を育成するよう設定されている。			
ウ 情報活用能力の育成を図るための工夫 教科書の資料を保管し、思考力の育成や知識の定着を図るためにデジタルコンテンツが豊富に用意されており、巻末には、「理科の調べ方を身につけよう」において、情報を正しく活用する方法が示されている。			
エ 教科等横断的な学習の充実のための工夫 他教科の既習内容や生活経験との関連を図りながら学ぶことができるよう、「学んだことを使おう」や巻末の資料に「算数で学んだことを活用しよう」を設けている。			

(第4号様式)

各種目の調査方針の報告書[小学校用]

種目	理科	教科用図書名	たのしい理科
発行者番号	4	発行者略称	大日本
内容			
ア 主体的に学習に取り組むための工夫 各单元の導入で、理科の見方につながる着目点をキャラクターの台詞で表したり、観察、実験では理科の考え方を具体的に例示したりすることで、無理なく考え方を働かせられるように工夫されている。 また、単元末にまとめの問題があり、自ら復習したり、家庭学習に活用したりすることができる。			
イ 言語活動充実を図るための工夫 観察、実験のレポートやノートの書き方が掲載されている。また、話し合い活動の設定があったり学習したことを整理して発表したりする場面が設けられ、表現力が身に付くように配慮されている。			
ウ 情報活用能力の育成を図るための工夫 プログラミング教育に関して、第3学年から第5学年までは論理的な思考が育成されるよう配慮され、第6学年ではプログラミング体験ができる活動が取り上げられている。			
エ 教科等横断的な学習の充実のための工夫 外国語（英語）と関連する用語が紹介されたり、科学者の言葉が英文で紹介されたりしている。また「算数で学ぶこと」が示されており、理科との関連が分かるように工夫されている。			

(第4号様式)

各種目の調査方針の報告書[小学校用]

種目	理科	教科用図書名	みんなと学ぶ小学校理科
発行者番号	11	発行者略称	学図
内 容			
ア 主体的に学習に取り組むための工夫 単元の冒頭に「問題を見つける」や「予想する」など、主に育てたい資質・能力が示されるとともに、学習後にそれらの観点で学びを振り返ることができるよう工夫されている。			
イ 言語活動の充実を図るための工夫 各学年において働きかせたい理科の考え方の場面で、話し合い活動が設定されており、児童が対話を通じて深く学習できるよう工夫されている。			
ウ 情報活用能力の育成を図るための工夫 巻末に「調べる」として図書館やインターネットの活用場面が設定されている。また、インターネット上のコンテンツに接続できるQRコード資料が掲載されている。			
エ 教科等横断的な学習の充実のための工夫 当該学年において同時期に学習する内容に関して、その教科名を記すとともに、丁寧な説明や動画を入れ積極的に理科で扱うことができる			

(第4号様式)

各種目の調査方針の報告書[小学校用]

種目	理科	教科用図書名	未来をひらく 小学校理科
発行者番号	17	発行者略称	教出
内 容			
ア 主体的に学習に取り組むための工夫 卷頭での「学習の進め方」や各観察・実験での「予想しよう」を設定し、児童が問題解決の学習の流れを意識しながら、見通しをもって学習に取り組めるよう工夫されている。			
イ 言語活動の充実を図るための工夫 各単元において、児童が理科の見方・考え方を働きかせながら、それぞれの考えを伝え合い、場合によっては自らの考えを修正していく場面が掲載されている。			
ウ 情報活用能力の育成を図るための工夫 「資料調べ」として、図書資料やインターネット情報を収集し、活用する場面が設定されている。また、図鑑やウェブサイトなど目的や単元に応じた資料収集の方法が掲載されている。			
エ 教科等横断的な学習の充実のための工夫 算数科でも学習する内容を取り上げ、「算数とのつながり」マークでの明示や、国語科での学習を生かす「自分たちの考えを伝え合い、学び合おう」を掲載し、教科間で横断的に学習を定着させられるように工夫されている。			

(第4号様式)

各種目の調査方針の報告書[小学校用]

種目	理科	教科用図書名	わくわく理科
発行者番号	61	発行者略称	啓林館
内 容			
ア 主体的に学習に取り組むための工夫			
「見つける」→「調べる」→「ふり返る」の学習過程で構成され、学習の見通しをもって、主体的に問題解決に取り組むことができるようになっている。また、単元導入の「はじめに考えてみよう？」と同じ問い合わせを単元末に「もう一度考えてみよう！」として入れ、自己評価、相互評価ができるよう工夫されている。			
イ 言語活動の充実を図るための工夫			
「問題をつかもう」では自然の事物、現象について、児童の話し合いから「問題」を見つけられるように工夫されている。			
また、単元末の「活用しよう」では、図やグラフから必要な情報を読み取って考察する場面が設定されている。			
ウ 情報活用能力の育成を図るための工夫			
資料調べでは、調べる方法が複数提示されている。図鑑や映像教材に加え、実際の観察やコンピュータの利用も紹介することで、適切な情報を選んで利用できるよう工夫されている。			
また、単元導入及び単元末にQRコードを表示し、リンクするデジタルコンテンツにより、学習前に必要な知識及び学習後の基礎知識の確認ができるようになっている。			
エ 教科等横断的な学習の充実のための工夫			
「理科につながる算数のまど」で関数やグラフを紹介し、算数科との関連を意識させている。			
また、国語科、社会科、保健など他教科とのつながりをもたせ、学習を広げ深めるよう工夫されている。			

(第3号様式)

各種目の調査方針の報告書 [小学校用]

種目	生活科	調査対象教科用図書種類数	14
委員名	[REDACTED]		
調査方針	<p>(1) 学習指導要領に示された教育課程編成の一般方針や各教科の目標・内容等を適切に反映するように、十分な配慮がなされていること。</p> <p>(2) 内容や表現等にかたよりも全体として調和がとれ、基礎的・基本的な知識・技能を習得させるとともに、思考力・判断力・表現力等を育成するための質・量両面の充実がなされていること。</p> <p>(3) 児童生徒が意欲的に学習に取り組むための配慮・工夫がなされていること。</p> <p>(4) 内容、表現、分量、配列などが児童の心身の発達段階に適応していること。</p>		
調査対象図書	教科用図書名	発行者の番号	発行者の略称
	どきどきわくわく あたらしいせいかつ上	2	東書
	あしたへジャンプ あたらしいせいかつ下	2	東書
	たのしいせいかつ 上 なかよし	4	大日本
	たのしいせいかつ 下 はっけん	4	大日本
	みんなとまなぶ しょうがっこう セいかつ 上	11	学図
	みんなとまなぶ しょうがっこう セいかつ 下	11	学図
	せいかつ 上 みんな なかよし	17	教出
	せいかつ 下 なかよし ひろがれ	17	教出

	せいかつ 上 まいにち あたらしい	3 8	光村
	せいかつ 下 だいすき みつけた	3 8	光村
	わくわく せいかつ上	6 1	啓林館
	いきいき せいかつ下	6 1	啓林館
	わたしとせいかつ上 みんな なかよし	1 1 6	日文
	わたしとせいかつ下 ふれあい だいすき	1 1 6	日文

(第4号様式)

各種目の調査方針の報告書[小学校用]

種目	生活科	教科用図書名 どきどき わくわく あたらしいせいかつ上 あしたへ ジャンプ 新しい生活 下
発行者番号	2	発行者略称 東書

内 容

ア 主体的に学習に取り組むための工夫

単元名と連動して大きな文字で書かれたタイトルが、子ども達の思いや願いをもとに主体的な活動につながるものになっている。どの写真も活動してわくわく、どきどきが伝わってくる子ども達の姿のものが掲載され、主体的な学習へ取り組むための工夫がされている。

イ 言語活動の充実を図るための工夫

児童と教員が会話する際の言葉遣いを正しい敬体に統一するなど適切な言語環境の例を掲載したり、児童がコミュニケーションを通して活動を展開していく過程を掲載したりするなど、言語能力の育成に配慮している。

また、「活動便利手帳」には、あいさつの仕方や気持ちの伝え方の例が掲載されているので、共有し、様々な活動場面で活用することができる。

ウ 情報活用能力の育成を図るための工夫

保護者と学ぶデジタルコンテンツが充実しており、家庭と学校が連携し、児童の学びを支えるよう工夫されている。スマートフォンで手軽に利用できるところも良い。下の巻末には情報機器の使い方が示されているので、参考にできる。上の巻末のポケット図鑑は前回からもあり、とても使いやすく、さらに実際の大きさで表されているので大変分かりやすくなっている。

エ 教科等横断的な学習の充実のための工夫

国語科や算数科で育まれた資質・能力を生かすための効果的な活動例が掲載されている。また他教科等との合科的・関連的な指導を促すとともに、教育課程全体を通したカリキュラム・マネジメントに配慮されている。さらに、発展的な内容が充実しており、次の学年への興味関心へとつなげることができる内容になっている。

(第4号様式)

各種目の調査方針の報告書[小学校用]

種目	生活科	教科用図書名	たのしい せいかつ 上 なかよし たのしい せいかつ 下 はっけん
発行者番号	4	発行者略称	大日本
内 容			
ア 主体的に学習に取り組むための工夫 児童の思いや願いを基に主体的に活動が始まるよう単元の導入が工夫されている。伝え合う場面を適切に配置し、気付きが共有され、さらに次の活動へと意欲が生まれ、体験と表現が自ずと繰り返される流れを意識している。			
イ 言語活動の充実を図るための工夫 友達との伝え合い、クラスでの話合いの場面を繰り返し取り上げ、個人の学びを集団で共有し深め合うことができるよう工夫されている。 「せいかつことば」コーナーが設けられており、季節や単元に応じた内容の言語活動の充実の工夫がされている。			
ウ 情報活用能力の育成を図るための工夫 ICT 機器の仕様が有効な場面で、記録として写真を撮ったり、振り返りに活用したりする場面が多く取り入れられている。また、タブレットの拡大機能を利用し、細部まで観察できることが示されている。			
エ 教科等横断的な学習の充実のための工夫 他教科との関連を意識して合科的・関連的な指導が効果的と思われる場面には、そのことが分かるようにマークで示されている。横のつながりを意識したカリキュラム編成が可能になっている。発展的な内容が多彩である。			

(第4号様式)

各種目の調査方針の報告書[小学校用]

種目	生活科	教科用図書名	みんなとまなぶ しようがっこう せいかつ上 みんなとまなぶ しようがっこう せいかつ下
発行者番号	11	発行者略称	学図

内 容

ア 主体的に学習に取り組むための工夫

児童が中心となって見通しをもちながら願いを達成していく中で目指す資質・能力の基礎が自然と身に付いていくような工夫がされている。また、活動ごとに大単元になっており、学習したことなどを振り返りやすい構成となっている。

イ 言語活動の充実を図るための工夫

活動に取り組んでいる自分を多様な方法で表現することで、学びと言語活動が一体化されている。児童同士が対話を通して学び合い、願いを表現させていく工夫がされている。

ウ 情報活用能力の育成を図るための工夫

人に聞いたり本で調べたりする以外に、郵便、電話、インターネットなどの情報手段が例示されている。挿絵でもデジタルカメラやタブレット電子黒板などのＩＣＴ機器を取り扱っている。

エ 教科等横断的な学習の充実のための工夫

主に表現活動を中心に他教科との関連が図られ、相互の学習効果が高められており、他教科で学んだことを生かした工夫がされている。

(第4号様式)

各種目の調査方針の報告書[小学校用]

種目	生活科	教科用図書名	せいかつ上みんななかよし せいかつ下なかよしひろがれ
発行者番号	17	発行者略称	教出

内 容

ア 主題的に学習に取り組むための工夫

生活科の教科目標から、六つ「力」としてサイコロのイラストに表している。發揮する効果的な「力」を、各小単元に位置付けている。また、「何を感じたかな」とじっくり考えるページを設け、学びの意味付けや価値づけを図る工夫がされている。

イ 言語活動の充実を図るための工夫

「見つける、比べる、たとえる、試す、見通す、工夫する」の施行スイッチの「ヒント」コラムを設けている。「学びのポケット」では、対象を見る視点を座標軸で表現している。

ウ 情報活用能力の育成を図るための工夫

花や野菜の成長の様子を動画で見ることができるようになっており、上下巻とも巻末には、道具の使い方がウェブサイトで閲覧できるようになっている。

エ 教科等横断的な学習の充実のための工夫

上下巻とも巻末の「学びのポケット」に、各教科の知識や技能を整理し、子どもたちが自らくり返し活用できるようにまとめている。生活科で学んだことを他教科等で、他教科で学んだことを生活科でと、相互に発揮することができるよう工夫されている。

(第4号様式)

各種目の調査方針の報告書[小学校用]

種目	生活科	教科用図書名 せいかつ上　まいにち　あたらしい せいかつ下　だいすき　みつけた	
発行者番号	38	発行者略称	光村
内 容			
ア 主体的に学習に取り組むための工夫 全単元を「ホップ」「ステップ」「ジャンプ」の3段階で構成し、学習のスタートからゴールまでを児童が見通すことができるようになっている。また、巻末にジャンプシールがあり、児童が自分の活動の振り返りを書いて貼れるようになっている。			
イ 言語活動の充実を図るための工夫 観察カードを時系列につなげて振り返ったり、カードを掲示物にまとめて情報共有したりするなど、多様で具体的な例が示されている。発表・対話・絵・文章・観察カードなど、多様な表現方法が参考資料として多い。			
ウ 情報活用能力の育成を図るための工夫 ユーモラスなキャラクターが随所に現れ、キャラクターの二次元コードを読み取ることで、季節の資料等を見ることができるよう工夫されている。			
エ 教科等横断的な学習の充実のための工夫 上巻には、幼児教育や他教科等の学習との接続・関連が示されている。下巻には、中学年以降の学習に有機的に結び付けていくような活動が示されている。			

(第4号様式)

各種目の調査方針の報告書【小学校用】

種目	生活	教科用図書名	わくわくせいかつ上 いきいきせいかつ下
発行者番号	61	発行者略称	啓林館
内 容			
ア 主題的に学習に取り組むための工夫 「わくわく」「いきいき」「ぐんぐん」の3段階構成になっており、活動の流れが分かりやすく示されている。「わくわくの扉」は、児童の経験や体験を大切にしながら日常生活から生活科が始まるよう、単元の導入が工夫されている。「めばえ」は新しい学習につながる考え方や気づきを持たせるようになっている。			
イ 言語活動の充実を図るための工夫 上巻の最初の単元では、絵だけのカードや、絵と文字の2行のカードを提示し、発達段階に応じて文字の行数を増やしたりICTを活用したりと、系統的に言語活動を設定している。また、「きろくしよう」のページには、具体的に、ワークシートの書き方、文例、表現例等が示されており、「書く」事への手立てとなっている。			
ウ 情報活用能力の育成を図るための工夫 紙面にQRコードを掲載し、学習内容と関連する参考情報をタブレット端末やスマートフォンなどで閲覧することができるようになっている。また、児童自身がタブレット端末やデジタルカメラで写真や動画を撮って学習を深める設定もあり、意欲的にICTを活用できるようになっている。			
エ 教科等横断的な学習の充実のための工夫 各教科の学習で育成を目指す資質・能力との関連が図られている。また、「みつける」「調べる」「ふりかえる」のステップを可視化し、中学年以降の理科・社会・総合的な学習の時間などにつながる学習活動が設けられている。			

(第4号様式)

各種目の調査方針の報告書[小学校用]

種目	生活	教科用図書名	わたしとせいかつ上 みんななかよし わたしとせいかつ下 ふれあいだいすき
発行者番号	116	発行者略称	日文
内 容			
ア 主題的に学習に取り組むための工夫			
児童が関心を持って学びに向かうことができるような写真・学習の手立て・流れが見えるイラストを効果的に配している。主に導入において、見通しを持った学習となるように示されたり、子どもの気づきを引き出しやすく「子どもの言葉」で示されたりしている。			
イ 言語活動の充実を図るための工夫			
振り返りによる学びの深まりを担う学習カードの内容を、発達段階によって行数を変えるなどの例が示されている。また、単元内容に応じた多様な表現方法が示されている。学習カード・作文・俳句・感想文など、豊富な作品例を示している。			
ウ 情報活用能力の育成を図るための工夫			
各单元ごとに、授業で使える教科書デジタルコンテンツがあり、関連動画が提供され、児童の興味・関心を引き出すよう工夫されている。デジタルカメラ・タブレット端末だけでなく、インターネット・電子黒板・実物投影機等、様々に活用できるようになっている。			
エ 教科等横断的な学習の充実のための工夫			
音楽の先生と歌を歌う・取れた種の数を数える等、他教科とも関わった内容になっている。理科との接続においては自然認識に関わる内容を、社会科との関連においては、社会認識に関わる内容を充実させている。また、感想文・ゲームでの点数の計算・合奏・素材を生かした作品作りなど、各教科の学びを生かす事例を掲載している。			

(第3号様式)

各種目の調査研究方針の報告書 [小学校用]

種目	音楽	調査対象教科用図書種類数	2
委員名	[REDACTED]		
調査方針	<p>(1) 学習指導要領に示された教育課程編成の一般方針や各教科) の目標・内容等を適切に反映するように、十分な配慮がなされていること。</p> <p>(2) 内容や表現等にかたよりがなく全体として調和がとれ、基礎的・基本的な知識・技能を習得させるとともに、思考力・判断力・表現力等を育成するための質・量両面の充実がなされていること。</p> <p>(3) 児童生徒が意欲的に学習に取り組むための配慮・工夫がなされていること。</p> <p>(4) 内容、表現、分量、配列などが児童の心身の発達段階に適応していること。</p>		
調査対象図書	教科用図書名	発行者の番号	発行者の略称
	小学音楽 音楽のおくりもの	17	教育出版
	小学生の音楽	27	教育芸術社

(第4号様式)

各種目の調査研究方針の報告書【小学校用】

種目	音 楽	教科用図書名	小学音楽 音楽のおくりもの
発行者番号	17	発行者略称	教育出版
内 容			
ア 主体的に学習に取り組むための工夫			
<ul style="list-style-type: none">・アンサンブル教材などグループ活動を豊富に設定されていて、主体的に協働して音楽活動をする楽しさを感じながら、音楽に親しんだり、表現することや曲、演奏のよさを見いだしたりしている。・高学年は、音楽に内面から心情的にとらえるような活動が設定され、児童が主体的に音楽に関わり、協働して音楽活動の楽しさを味わいながら、様々な音楽に親しみ、表現することや曲、演奏のよさを見いだしている。・「なまびナビ」があることによって児童が主体的に学習内容を捉えることができ、対話的な学びを引き出すことができる。			
イ 言語活動の充実を図るための工夫			
<ul style="list-style-type: none">・各学年で習得しなければならない音符や休符、記号などの「新出事項」は、小口に明示されていて、分かりやすい。・3学年から透明シートが効果的に活用されており、理解を深める手立てとして使用できる。・色覚等の特性をふまえた、判読しやすい配色やレイアウト、文字表現、文字などの工夫がされていることで、カラーユニバーサルデザインや特別支援教育への対応がされ、すべての児童が学びやすい紙面づくりになっている。			
ウ 情報活用能力の育成を図るための工夫			
<ul style="list-style-type: none">・「まなびリンク」の記載されているページには、学習に役立つ情報をウェブサイトで見ることができる。・2年生以上の教科書に記載されているQRコードを読み取ることで各学年の学習指導要領に示されていない内容に関しては音符や休符、記号などが記載されており、発展学習ができる。			
エ 教科等横断的な学習の充実のための工夫			
<ul style="list-style-type: none">・低学年は、手遊び歌ができる曲などスタートカリキュラムを意識した就学前の学習と生活科の関連に配慮するとともに、協働して音楽活動する楽しさを感じながら身のまわりの音楽に親しみ、曲や演奏の楽しさを見出している。・障害がある人が描いた作品を教科書に掲載することにより支援する「パラリンアート」の活動を取り入れている。			

(第4号様式)

各種目の調査研究方針の報告書【小学校用】

種目	音 楽	教科用図書名	小学生の音楽
発行者番号	27	発行者略称	教育芸術社
内 容			
ア 主体的に学習に取り組むための工夫			
<ul style="list-style-type: none"> ・演奏の技能については、発達段階を考慮した無理のないステップが示されている。 ・3年生のリコーダーの学習では、基本の扱い方から演奏の仕方が順序立てて示されており、主体的に学習できるような工夫がされている。 ・曲作りの学習では、リズムパターンや音色の組み合わせを考え、試行錯誤しながら学習できる教材を設定し、音楽科のプログラミング的思考が視覚的に配慮されている。 ・知識の習得や理解の深まりや思考を促す学習のポイントをキャラクターがわかりやすく示している。 			
イ 言語活動の充実を図るための工夫			
<ul style="list-style-type: none"> ・全学年学びの地図が示され、内容を色分けして1年間の学びの見通しを持たせることができるようになっている。 ・リコーダーの指のおさえ方が大口に示されており、分かりやすい。 ・曲の譜例を大きく表示したり、それにあわせて音源を聞くことができるよう学習方法が示されている。 ・鑑賞教材から鑑賞資料として詳しく扱っている。 ・区別しやすい配色を用いながら学習上の必要に応じて形状や濃度を違えて、識別できるようにユニバーサルデザインや特別支援教育への対応がすべての児童が学びやすい紙面づくりになっている。 			
ウ 情報活用能力の育成を図るための工夫			
<ul style="list-style-type: none"> ・教科書紙面にあるQRコードを読み取ることによって、学習をサポートするコンテンツを見ることができ、児童が学習に活用できる。 			
エ 教科等横断的な学習の充実のための工夫			
<ul style="list-style-type: none"> ・我が国の伝統文化を大切にする教材を写真や説明を加えるなどして興味、関心を高める工夫がされている。 ・スタートカリキュラムへの配慮がされ、就学前の経験を生かして生活科の授業に取り組めるようになっている。 ・3学年から始まる外国語学習と関連させて、英語の歌を掲載することによって、国際理解教育の充実が図られている。 ・防災や復興とかかわりやオリンピック、パラリンピックなどスポーツとのかかわりのコラムをとおして、音楽のはたらきや役割が考えられた構成となっている。 			

(第3号様式)

各種目の調査方針の報告書〔小学校用〕

種 目	図画工作	調査対象教科用図書種類数	2
委員名	[REDACTED]		
調 査 方 針	<p>(1) 学習指導要領に示された教育課程編成の一般方針や各教科) の目標・内容等を適切に反映するように、十分な配慮がなされていること。</p> <p>(2) 内容や表現等にかたよりがなく全体として調和がとれ、基礎的・基本的な知識・技能を習得させるとともに、思考力・判断力・表現力等を育成するための質・量両面の充実がなされていること。</p> <p>(3) 児童生徒が意欲的に学習に取り組むための配慮・工夫がなされていること。</p> <p>(4) 内容、表現、分量、配列などが児童の心身の発達段階に適応していること。</p>		
調 査 対 象 図 書	教科用図書名	発行者の番号	発行者の略称
	図画工作	116	日文
	図画工作	9	開隆堂

(第4号様式)

各種目の調査方針の報告書[小学校用]

種目	図画工作		教科用図書名	1・2上下 たのしいな おもしろいな 3・4上下 ためしたよ 見つけたよ 5・6上下 見つめて 広げて
発行者番号	116	発行者略称	日文	
内 容				
ア	主体的に学習に取り組むための工夫			
	・それぞれの活動のページの左上に、3つの観点に分けた「学習のめあて」が明記されている。 ・児童が自ら作りたいと思う作品の写真や、作品のコメントがある。 ・材料が身近にあることに気づく事ができる工夫がよい。 ・道具の扱い方に関する記述が丁寧で分かりやすい。			
イ	言語活動の充実を図るための工夫			
	・作品についての話し合い活動のヒントとなる会話が、吹き出しに書かれている。 ・大人の作品例や実生活での様子、情景写真が多いので、それを基にコメントや発表の仕方を学ぶことができる。			
ウ	情報活用能力の育成を図るための工夫			
	・デジタル教材の活用がスムーズになされるよう、デジタルマークが示されているページが用意されている。 ・デジタル教材等もあり、活動例を示したり、パソコンなどで探し、身近に作品作りができるのがよい。 ・写真の撮り方などの説明があって良い。 ・表したいものを実現するために手順や組み合わせを論理的に考える場面が設定されている。			
エ	教科等横断的な学習の充実のための工夫			
	・「つながりひろがりコーナー」で、古くからその地域に或るものを利用し、活用されたものから今の工芸品に繋がっていることがよく分かり、図工と生活とのつながりが感じられる工夫がある。			

(第4号様式)

各種目の調査方針の報告書【小学校用】

種目	図画工作	教科用図書名	1・2上 わくわくするね 1・2下 みつけたよ 3・4上 できたらいいな 3・4下 力を合わせて 5・6上 心をひらいて 5・6下 つながる思い
発行者番号	9	発行者略称	開隆堂
内 容			
ア 主題的に学習に取り組むための工夫			
<ul style="list-style-type: none">それぞれの活動のめあてが、活動名の下に明記されている。キャラクターが、スムーズに子どもの興味や関心を引き出す役割を果たせている。活動の様子を示した写真が多くあり、子どもたちの活動意欲をかき立てるものとなっている。「できたらいいな」「作ってみたい」と児童が自ら思える写真やイラストが豊富で或る。日頃、自分の身の回りにある材料から面白い作品ができるうことに気づくことができる説明があつて良い。道具の使い方が丁寧である。			
イ 言語活動の充実を図るための工夫			
<ul style="list-style-type: none">作った作品をどう生かすか、展示方法について「○○美術館」と言った例が載っている。作品を通して交流できることにより、言語活動の充実も図れるのではないか。題材の最後に、「ふりかえり」を設定し、友だちや先生との会話を通してコミュニケーション能力を高めていく工夫がある。			
ウ 情報活用能力の育成を図るための工夫			
<ul style="list-style-type: none">活動で使用する材料や道具が、各活動の冒頭に分かりやすく描かれており、その活動を想像しやすい。ＩＣＴやデジタルデータ機器を活用して表現する工夫も考えられている。インターネットを利用するときの注意事項も示されている。題材も分かりやすく表しており、使う材料も見やすく提示してある。何を作りたいか、集めなければならないか、教科書を見るだけで発想の世界が広がっていく工夫がある。			
エ 教科等横断的な学習の充実のための工夫			
<ul style="list-style-type: none">各活動の右ページ下に、他教科との関連を示し、教科横断的な学習への手立てとなるよう配慮されている。地域に学ぶコーナーでは、地域の材料を生かし、また、行事に参加したりすることで、自分たちの地域にある色や形の良さに気づくことなど、地域の伝統的な催しや工芸品等の美しさに気づかせる学習なども良い工夫である。			

(第3号様式)

各種目の調査方針の報告書 [小学校用]

種 目	家庭	調査対象教科用図書種類数	2
委員名	[REDACTED]		
調 査 方 針	<p>(1) 学習指導要領に示された教育課程編成の一般方針や各教科) の目標・内容等を適切に反映するように、十分な配慮がなされていること。</p> <p>(2) 内容や表現等にかたよりがなく全体として調和がとれ、基礎的・基本的な知識・技能を習得させるとともに、思考力・判断力・表現力等を育成するための質・量両面の充実がなされていること。</p> <p>(3) 児童生徒が意欲的に学習に取り組むための配慮・工夫がなされていること。</p> <p>(4) 内容、表現、分量、配列などが児童の心身の発達段階に適応していること。</p>		
調 査 対 象 図 書	教科用図書名	発行者の番号	発行者の略称
	新しい家庭 5・6	2	東書
	わたしたちの家庭科	9	開隆堂

(第4号様式)

各種目の調査方針の報告書[小学校用]

種目	家庭	教科用図書名	新しい家庭
発行者番号	2	発行者略称	東書

内容

ア 主題的に学習に取り組むための工夫

全学習項目で問題解決的な学習が繰り返し行える構成（ステップ1見つめよう ステップ2計画しよう・実践しよう ステップ3生活に生かそう・新しい課題を見つけよう）になっている。また、「活動」は、「やってみよう」「話し合おう」「調べよう」など、主体的・対話的に学習できるように工夫している。各題材の導入では児童に身近な家庭や学校の場面を写真やイラストで大きく示し、自分なりの課題をもって学習に取り組めるように工夫している。

イ 言語活動の充実を図るための工夫

基礎的・基本的な知識および技能を丁寧に解説するため、本文を充実させ、工夫をしている。表現力を伸ばすように、学習の振り返りの場面や「生活を変えるチャンス！」では、レポートの記入例を示して自分の言葉で表現できるように促している。また、自分の思いや気付きを表現し、伝え合う活動を取り上げている。家庭や地域の人々への気持ちを伝える活動を促して、コミュニケーション力を高めたりする工夫をしている。

ウ 情報活用能力の育成を図るための工夫

衣食住に関する表やグラフが多く示されており、情報を読み取り、その情報を根拠として思考を深めることができるようになっている。また、ICTの機器の活用を促す吹き出しや、活用場面をイラストなどで示している。

エ 教科等横断的な学習の充実のための工夫

他教科と関連する内容にはマークが付けられており、他教科の学習内容を想起させることで、知識・技能の活用に資するように配慮されている。また、家庭科に関係のある英単語を脚注に掲載し、次ページに日本語を示して外国語との関連を図っている。

(第4号様式)

各種目の調査方針の報告書[小学校用]

種目	家庭	教科用図書名	わたしたちの家庭科 5・6
発行者番号	9	発行者略称	開隆堂

内 容

ア 主体的に学習に取り組むための工夫

問題解決型学習を実現させるために、各題材を3つの小題材で構成し、それらを問題解決のプロセスに対応させた形になっている。また、児童が主体的に問題の解決に取り組み、活き活きとした授業が実現するように、対話と学び合いのある、体験的な活動（課題）が多数掲載されている。各学期の終わりには、「チャレンジコーナー」を設け、学んだことを家庭実践につなげられるように製作例や調理例などが豊富に掲載されている。

イ 言語活動の充実を図るための工夫

「話し合おう」「やってみよう」「発表しよう」等の課題が各題材に配置されており、実践的・体験的な活動を通して、様々な言語活動が充実するような工夫がされている。課題解決に向かうためのステップが示されており、実践報告会や感謝の会など、言語活動が充実するような例が紹介されている。

ウ 情報活用能力の育成を図るための工夫

身の回りにある電化製品のプログラミングに関する資料が配置されており、生活との関連を考えることができるようになっている。「チャレンジコーナー」に写真や図を多数掲載し、児童がインターネット等でもっと調べたくなるような工夫がされている。

エ 教科等横断的な学習の充実のための工夫

家庭科での視点を生活でさらに生かすために、各教科との関連が示されており、他教科での見方・考え方も思い起こせるよう、関連資料やマークが充実されている。家庭科に関する語句の英単語が脚注に示されており、児童が自然に英語を学ぶことができるよう工夫されている。巻末には「家庭科の用語 英語ではどういうの？」とまとめられている。

(第3号様式)

各種目の調査方針の報告書〔小学校用〕

種目	保健	調査対象教科用図書種類数	5
委員名	[REDACTED]		
調査方針	<p>(1) 学習指導要領に示された教育課程編成の一般方針や各教科) の目標・内容等を適切に反映するように、十分な配慮がなされていること。</p> <p>(2) 内容や表現等にかたよりがなく全体として調和がとれ、基礎的・基本的な知識・技能を習得させるとともに、思考力・判断力・表現力等を育成するための質・量両面の充実がなされていること。</p> <p>(3) 児童生徒が意欲的に学習に取り組むための配慮・工夫がなされていること。</p> <p>(4) 内容、表現、分量、配列などが児童の心身の発達段階に適応していること。</p>		
調査対象図書	教科用図書名	発行者の番号	発行者の略称
	新しいほけん3・4 新しい保健5・6	2	東書
	たのしいほけん3・4年 たのしい保健5・6年	4	大日本
	わたしたちのほけん3・4年 わたしたちの保健5・6年	207	文教社
	小学ほけん3・4年 小学保健5・6年	208	光文
	みんなのほけん3・4年 みんなの保健5・6年	224	学研

(第4号様式)

各種目の調査方針の報告書[小学校用]

種目	保健	教科用図書名	新しいほけん3・4 新しい保健5・6
発行者番号	2	発行者略称	東書
内 容			
ア 主題的に学習に取り組むための工夫 学習課題が身の回りの生活に関係があることに気付かせる写真や絵が掲載され、児童が興味をもち進んで学習できるような工夫がされている。			
イ 言語活動の充実を図るための工夫 自分の考えをまとめたり、友達と話し合ったりする中で思考を広め、深めるような構成となっている。			
ウ 情報活用能力の育成を図るための工夫 学習をさらに深く理解したり広げたりするためのウェブサイトが示されている。			
エ 教科等横断的な学習の充実のための工夫 他教科との関連を示すマークや簡単な解説がつけられ、つながりを意識しながら学習できるようにしている。			

(第4号様式)

各種目の調査方針の報告書[小学校用]

種目	保健	教科用図書名	たのしいほけん3・4年 たのしい保健5・6年
発行者番号	4	発行者略称	大日本
内 容			
ア 主題的に学習に取り組むための工夫 主題的に学ぶ意欲を高めるために、単元導入時に自分の生活を振り返る場面が挿絵などで示され設定されている。			
イ 言語活動の充実を図るための工夫 選択の理由や課題解決の方法を伝え合うことで、思考を広げ、深めることができるようになっている。 文章の読みやすい位置で改行（単語の途中で改行していないので読みやすい）し、学習者にやさしい構成となっている。			
ウ 情報活用能力の育成を図るための工夫 発行会社のホームページで学習に役立つ動画や資料を見る能够るように該当箇所にウェブマークがついている。			
エ 教科等横断的な学習の充実のための工夫 章の終わりに学習の助けとなる資料がある。また、家庭・地域において学習したことを活用できるように学習関連のマークがついている。			

(第4号様式)

各種目の調査方針の報告書[小学校用]

種目	保健	教科用図書名	わたしたちのほけん3・4年 わたしたちの保健5・6年
発行者番号	207	発行者略称	文教社
内 容			
ア 主体的に学習に取り組むための工夫 課題、学習活動、まとめという流れがわかりやすく示されている。また、教科書がワークシート的に書き込みができるようになっている。			
イ 言語活動の充実を図るための工夫 児童同士が考え、話し合いができるような学習活動が組み込まれている。			
ウ 情報活用能力の育成を図るための工夫 表、写真、グラフなど学習課題に適切な資料がつけられ、情報を正確に読み取り、活用できる力が養えるようになっている。また、学習を深めるために関連したサイトに案内するQRコードが載せられている。			
エ 教科等横断的な学習の充実のための工夫 体育科、家庭科、理科の学習と関連していることがわかるように記述がなされている。			

(第4号様式)

各種目の調査方針の報告書[小学校用]

種目	保健	教科用図書名	小学ほけん3・4年 小学保健5・6年
発行者番号	208	発行者略称	光文
内 容			
ア 主題的に学習に取り組むための工夫 目次の次に学習の進め方が示され、インターネット使用の注意事項も記載されている。			
イ 言語活動の充実を図るための工夫 「話し合おう」「考えよう」「調べよう」というコーナーがあり、幅広く言語学習ができるように工夫されている。			
ウ 情報活用能力の育成を図るための工夫 インターネットを活用して発展的に調べ学習ができる工夫がされている。			
エ 教科等横断的な学習の充実のための工夫 保健の学習内容と他教科・他領域との関連がマークで示されている。			

(第4号様式)

各種目の調査方針の報告書[小学校用]

種目	保健	教科用図書名	みんなのほけん3・4年 みんなの保健5・6年
発行者番号	224	発行者略称	学研
内 容			
ア 主体的に学習に取り組むための工夫 日常の生活をふり返り、自分の健康状態との関連を生かしながら、課題を見つけさせより健康的に生活をするためにはどうしたらよいかを考えさせる場面設定がなされている。			
イ 言語活動の充実を図るための工夫 児童同士での話し合いや活動を通して、自分の考えを広げたり深めたりする学習が設定されている。			
ウ 情報活用能力の育成を図るための工夫 インターネットを利用した資料提示、デジタル教材の活用ができるような工夫がなされている。			
エ 教科等横断的な学習の充実のための工夫 保健と他教科の領域のつながりがわかるように「関連」を示すマークがつけられている。			

(第3号様式)

各種目の調査方針の報告書 [小学校用]

種 目	英語	調査対象教科用図書種類数	7
委員名	[REDACTED]		
調 査 方 針	<p>(1) 学習指導要領に示された教育課程編成の一般方針や各教科) の目標・内容等を適切に反映するように、十分な配慮がなされていること。</p> <p>(2) 内容や表現等にかたよりも全体として調和がとれ、基礎的・基本的な知識・技能を習得させるとともに、思考力・判断力・表現力等を育成するための質・量両面の充実がなされていること。</p> <p>(3) 児童生徒が意欲的に学習に取り組むための配慮・工夫がなされていること。</p> <p>(4) 内容、表現、分量、配列などが児童の心身の発達段階に適応していること。</p>		
調 査 対 象 図 書	教科用図書名	発行者の番号	発行者の略称
	Junior Sunshine	9	開隆堂
	JUNIOR TOTAL ENGLISH	11	学図
	ONE WORLD Smile	17	教出
	Blue Sky elementary	61	啓林館
	Here We Go!	38	光村
	CROWN Jr.	15	三省堂
	NEW HORIZON1 Elementary English Course	2	東書

(第4号様式)

各種目の調査方針の報告書[小学校用]

種目	英語	教科用図書名	Junior Sunshine
発行者番号	9	発行者略称	開隆堂

内 容

ア 主体的に学習に取り組むための工夫

- 冒頭見開きに「Can-Do マップ」を設け、各単元でどのような活動に取り組みどのような能力が身に付けられるようになるのか明示してある。
- 各単元の学習が終わるごとに「ふりかえり」の欄を設けてあり、児童自身で学習を振り返ることにより主体的・自律的に取り組むことができる。
- 「文字に慣れよう」の特設コーナーでは、家庭で一人で記入できるワークシートが設定されている。
- 後半に単語リストがあり、単語とその意味が記されており自主学習等で使用することができる。

イ 言語活動の充実を図るための工夫

- 新出の英語表現に使う必然性をもたせ児童がやりたいと思える活動にしている。
- 各単元で必ず友達同士で話し合えるようにし、思考力・判断力・表現力を高める工夫をしている。
- 各学年に2回ずつ、学習してきたことを使ってプレゼンテーションする機会を設け主体的に学習を行う場がある。
- 「読むこと」「書くこと」の基礎を養うため後半に「文字に慣れよう」コーナーを設け、段階的・系統的に学習できるようにしている。

ウ 情報活用能力の育成を図るための工夫

- 5学年 Lesson5 の最後には道案内を題材にプログラミング的思考を育成するページを設けている。
- 5学年チャレンジ3（時間があったら挑戦する）では、「自分の町紹介ポスター」作りが設定されており、写真や絵を貼ったり工夫したりして、独自にポスターを作る活動がある。
- 6学年チャレンジ1（時間があったら挑戦する）では、「世界一を目指すスポーツ選手」を調べようのコーナーがあり、自分の住んでいる県などの有名な選手を調べる学習がある。
- 6学年の「文字に慣れよう」コーナーでは、「ポスターから情報を読み取ろう。」が設定されており、ポスターに書かれた情報をメモする活動がある。

エ 教科等横断的な学習の充実のための工夫

- 世界の衣食住や日本の地理や文化について学習するなど、家庭科や社会科と関連させたり、絵カードを作るなど図工との合科的な活動も仕組んだりし、他教科との横断的な学習ができる活動を設定し、該当箇所には教科マークを置いている。

(第4号様式)

各種目の調査方針の報告書[小学校用]

種目	英語	教科用図書名	JUNIOR TOTAL ENGLISH
発行者番号	11	発行者略称	学図

内 容

ア 主体的に学習に取り組むための工夫

- 各単元に扉を設け、めあてと学習の進め方を示し、見通しをもって学習が進められるように配慮されている。
- 各単元の最後には、「Use & Check」という特設コーナーがあり、学んだことを使ってアクティビティを通して学びを振り返ることができる。
- 各単元に、自主学習のページが設けられている。読み書きの定着と英語学習の意欲を高めるコラムがある。
- 巻末ページに絵と文字による Word リストがある。

イ 言語活動の充実を図るための工夫

- 音声によるインプットを最重視し、単元を通して、インプットを繰り返し与え、その中で子どもの気付きが生まれるよう工夫されている。同じ表現でも場面を変えてスパイラルに学習することで、深い学びにつながるよう配慮されている。
- 年回 10 回の Alphabet Corner でアルファベットの読み書きを繰り返している。
- 学年の初めには Pre-lesson を設け既習表現を整理できるようにしている。
- 学年に 2 回、発表を行う Project time では学んだことを使ってプレゼンテーションをする場が設定されている。

ウ 情報活用能力の育成を図るための工夫

- パンフレットや地図、メニューなどの資料から自分にとって身近な情報を得る活動が組み込まれており、実際にある身近な場面での活用ができるように工夫されている。
- 5 学年表紙裏、見開き 1 ページに、英語が使われているいろいろなシーンの写真が掲載されており、他にもいろいろなシーンがあることを考えさせるページがある。

エ 教科等横断的な学習の充実のための工夫

- 各単元に外国や日本の文化、英語以外の教科に関連する活動が設けられ、授業以外での英語の使い方に触れることができたり、単元末には、その単元で扱ったトピックに関するコラムを掲載したりと、文化に対する理解が深まり、学びが広がるよう工夫されている。
- 英語やその文化に興味を持ち、学びを広げようとする姿勢を育てるために、各単元に英語の歌、Shaggy's Story がある。

(第4号様式)

各種目の調査方針の報告書[小学校用]

種目	外国語	教科用図書名	ONE WORLD Smile
発行者番号	17	発行者略称	教出

内 容

ア 主題的に学習に取り組むための工夫

- 各単元目標が明示されているので、児童が見通しを持って学習することができる。
- 活動を行うだけにとどまらず、よりよいコミュニケーションのあり方を考えたり、言語や文化について気づいたりする等、問題解決的な学習が取り入れられている。
- 友達になりたい有名人やキャラクターを紹介したり、思い出の学校行事について Memory Album を作ったりする等、児童の興味、関心にあった題材が設定されている。

イ 言語活動の充実を図るための工夫

- アルファベットの形や書き方、日本語と英語の違いなどへの気づきを促す活動がある。
- 各単元の前半に「聞く」活動がたくさん取り入れられており、5領域の力が段階的に育まれるよう工夫されている。
- 各単元の終わりの「Sounnds and Letters」では、日本語と英語との違いやアルファベットの音への気づきを促す活動が設定されており、無理なくアルファベットにふれることができるようになっている。

ウ 情報活用能力の育成を図るための工夫

- 海外の子ども達からのメッセージが映像資料で紹介されており、その中から自分の伝えたいことに生かせる表現を得られる工夫がされている。
- 日本の良いところ、海外の様子など、多くの情報が掲載されており、目的や場面、状況に合わせ、自分で情報を取捨選択し、表現できるような工夫がされている。

エ 教科等横断的な学習の充実のための工夫

- 学校生活にあったテーマがたくさん取り上げられており、他教科で学んだ要素を英語学習に生かして学習できるように工夫されている。
- 「Let's Read and Act」で、低学年道徳の4(8)コマまんがや国語「お手紙」(2年生)等のお話を英語で読む活動が設けられている。
- 地図記号から施設の名前を英語で書いたり、都道府県の「名所・名物マップ」が掲載されたり社会科で学習した内容を活用する内容が設けられている。

(第4号様式)

各種目の調査方針の報告書[小学校用]

種目	英語	教科用図書名	Blue Sky elementary
発行者番号	61	発行者略称	啓林館
内 容			
ア 主題的に学習に取り組むための工夫			
・見開きごとに「めあて」が明記され、1時間ごとの学習内容を見通すことができ、計画的に単元のゴールまで到達できるように構成されている。			
・巻末には振り返りのための「Can-Do List」が掲載されている。			
イ 言語活動の充実を図るための工夫			
・各単元の扉を使って、「Small Talk」ができるようになっている。			
・単元末では、学んだ表現を実際に使ってコミュニケーションが取れるよう工夫されている。			
ウ 情報活用能力の育成を図るための工夫			
・学期末の「CHALLENGE」では、ポスターや円グラフなどの資料を見ながらわかったことや考えたことを伝え合う活動ができるように工夫されている。			
エ 教科等横断的な学習の充実のための工夫			
・都道府県の特色や外国の祭り・習慣について扱った単元（社会）や、自分の住む地域について考え方提案する活動（総合）など、他教科と関連付けて学習できる活動が各単元に設けられている。			

(第4号様式)

各種目の調査方針の報告書[小学校用]

種目	英語	教科用図書名	Here We Go!
発行者番号	38	発行者略称	光村

内 容

ア 主体的に学習に取り組むための工夫

- ・巻頭では「CAN-DO リスト」、各ユニットでは「ゴールイメージ」や各時間のめあてなど学習の流れを示すことで、児童が主体的に見通しを持って取り組めるような配慮がされている。
- ・ユニットごとに自己評価ができるようになっている。
- ・QR コードで利用できるウェブコンテンツが充実しており、家庭でも学習に取り組むことができる。

イ 言語活動の充実を図るための工夫

- ・第5、6学年を通して教材が一貫したストーリーになっており、アニメーション映像を視聴することができるようになっているため、コミュニケーションの目的・場所・状況が具体的にイメージしやすくなっている。
- ・コミュニケーションには必須の相手意識を持つことを意識し、伝え合う時の態度やあいづちの表現などをいつも意識できるようになっている。
- ・グループで力を合わせて考える協働学習を設けており、一人一人では難しいことでも友だちと助け合うことで、英語で表現することへの自信が培われるようになっている。

ウ 情報活用能力の育成を図るための工夫

- ・様々な国的小学生や、世界的に活躍する日本人の様子が映像資料で紹介されており、その中から自分の伝えたいことに生かすことができる表現を得られる工夫がされている。
- ・Unit の終わりには、「Fun Time」のコーナーが設けられ、早口言葉・英語の歌・文字遊び・英語の物語などの情報が紹介されており、自分の興味にあった物を通して学習を発展させることができる。
- ・各 Unit では、ゴールの活動までの間に、多くの情報が掲載されており、その中から自分に必要な物を取り上げて活動に生かせるようになっている。

エ 教科等横断的な学習の充実のための工夫

- ・国語や理科、体育などの教科等で学んだことを生かせるような活動を設定している。
- ・すでに持っている知識や経験を活用できるため、児童の意欲も高まり、活動内容が深まるような工夫がされている。
- ・各学年に1か所ずつ掲載している「言葉について考えよう」では、国語科における学習も想起し、ながら言葉を使う態度を育み、豊かなコミュニケーションに必要なことへの気づきを促すことができる。

(第4号様式)

各種目の調査方針の報告書[小学校用]

種目	外国語	教科用図書名	CROWN Jr.
発行者番号	15	発行者略称	三省堂
内 容			
ア 主題的に学習に取り組むための工夫			
<ul style="list-style-type: none">・親しみやすいイラスト、構成で内容が分かりやすい。・単元の初めに、hop step jump の過程が示されており、各単元でどのような力が身についていくのかゴールイメージをもって学習に取り組んでいけるようになっている。			
イ 言語活動の充実を図るための工夫			
<ul style="list-style-type: none">・表現活動を通して語彙に親しめるようになっており、単元を進めていくと親しんだ語彙や表現が積み重なり、広がっていくよう工夫されている。・児童にとって身近な単語が豊富に扱われている。			
ウ 情報活用能力の育成を図るための工夫			
<ul style="list-style-type: none">・様々な国の食べ物や名所が描かれた地図や、場面に合ったイラストと単語がかかれており、自分の考えを伝えるのに活用しやすいようになっている。			
エ 教科等横断的な充実のための工夫			
<ul style="list-style-type: none">・国語科との関連 　　ヘボン式のローマ字で書く活動が扱われている。 　　外国の物語が扱われている。 　　詩をつくる活動扱われている。 　　外来語が扱われている。・算数科との関連 　　買い物をして代金を計算する活動が扱われている。・社会科との関連 　　日本の各都道府県や世界の国々の名所や名物、行事、文化の紹介されている。			

(第4号様式)

各種目の調査方針の報告書[小学校用]

種目	外国語科	教科用図書名 NEWHORIZONE1 Elementary English Course	
発行者番号	2	発行者略称	東書
内 容			
ア 主体的に学習に取り組むための工夫			
・書く単元「聞く→話す→読む→書く」の一定の流れがあるため、見通しが持ちやすい。 ・「Over the Horizon」という異文化理解に関する資料で発展的な学習、家庭学習が可能。 ・「Picture dictionary」(イラスト入りの別冊辞書)で書きたい内容に広がりが出せる。			
イ 言語活動の充実を図るための工夫			
・思考力、判断力、表現力をはたらかせて言語材料を使う場面が繰り返し出てくる。 ・「読み」・「書き」では必然性のある楽しい学びが設定されている。 ・書く単元で活用したコミュニケーションカードを「Check your steps」(学習してきたことのまとめのページ)に貼り、再度発表活動に挑戦し、評価・振り返りの材料として見取る形で記録に残せる構成となっている。			
ウ 情報活用能力の育成を図るための工夫			
・「Over the Horizon」に掲載されている異文化情報を自己表現の際に活用できるように工夫されている。			
エ 教科等横断的な学習の充実のための工夫			
・5年で地域に関する学習が位置づけられている。 ・6年で環境問題、食料輸出入に関する学習が位置づけられている。 ・道徳(自分→人→社会・世界→生命→自然)との関連のある構成となっている。 ・国語科、社会科、家庭科、算数科に関連させ英語で郷土料理を注文・会計する教材がある。			

(第3号様式)

各種目の調査方針の報告書 [小学校用]

種目	道徳	調査対象教科用図書種類数	8
委員名	[REDACTED]		
調査方針	<p>(1) 学習指導要領に示された教育課程編成の一般方針や各教科) の目標・内容等を適切に反映するように、十分な配慮がなされていること。</p> <p>(2) 内容や表現等にかたよりも全体として調和がとれ、基礎的・基本的な知識・技能を習得させるとともに、思考力・判断力・表現力等を育成するための質・量両面の充実がなされていること。</p> <p>(3) 児童生徒が意欲的に学習に取り組むための配慮・工夫がなされていること。</p> <p>(4) 内容、表現、分量、配列などが児童の心身の発達段階に適応していること。</p>		
調査対象図書	教科用図書名	発行者の番号	発行者の略称
	新・みんなの道徳	224	学研
	みんなで考え、話し合う 小学生の道徳 自分を見つめ、考える 道徳ノート	232	廣あかつき
	小学道徳 生きる力 小学道徳 生きる力 道徳ノート	116	日文
	小学道徳 ゆたかな心	208	光文
	小学道徳 はばたこう明日へ	17	教出
	道徳 きみが いちばん ひかるとき	38	光村
	新しい道徳	2	東書
	かがやけみらい 小学校 道徳 きづき かがやけみらい 小学校 道徳 まなび	11	学図

(第4号様式)

各種目の調査方針の報告書[小学校用]

種目	特別の教科 道徳	教科用図書名	新・みんなの道徳
発行者番号	224	発行者略称	学研
内 容			
ア 主題的に学習に取り組むための工夫 児童が自分自身の成長を振り返り、課題や目標を見つけられるように、巻頭と巻末に記入欄を設けている。また、教材の最後にある「考えよう」で、児童が考えを深め、自らの課題を見つけるように問い合わせを設けている。			
イ 言語活動の充実を図るための工夫 「深めよう」「やってみよう」等の特設のページを設け、教材や自分の生活と関連付けて考えたことを記述や話し合いをすることにより言語活動を充実させられるよう工夫されている。			
ウ 情報活用能力の育成を図るための工夫 発達段階を考慮し、児童の身近な問題と結び付けられるような情報モラルに関する教材が配置されており、自分の活用の仕方を振り返りながら、道徳的価値の視点から考えを深められるようになっている。			
エ 教科等横断的な学習の充実のための工夫 他教科等との関連を意識しながら、道徳的価値の視点で学びを深められるような教材を配置している。			

(第4号様式)

各種目の調査方針の報告書[小学校用]

種目	道徳	教科用図書名	みんなで考え、話し合う 小学生の道徳 自分を見つめ、考える 道徳ノート
発行者番号	232	発行者略称	廣あかつき
内 容			
ア 主体的に学習に取り組むための工夫 <p>「考え方 話し合おう」では、「めあて」「考える視点」「学習を広げる」提案が掲載されており、主体的な学習が展開される工夫をしている。また、別冊「道徳ノート」を活用し、児童は、学習を振り返って成長を実感したり、課題や目標を見つけたりすることができる。</p>			
イ 言語活動の充実を図るための工夫 <p>読み物教材の後には、児童が学習の見通しをもって対話的な学習が展開されるように道徳的な問いを設定した「学習の道すじ」が設けられている。また、別冊「道徳ノート」への記述を通して、自己を見つめ、道徳的価値の理解を確かなものにするようになっている。</p>			
ウ 情報活用能力の育成を図るための工夫 <p>児童が身近な問題として捉え、自分との関わりで考えることができる教材を多く掲載し、発達の段階に応じて考えることができるよう工夫されている。また、中・高学年では、特集ページを設け、情報モラルに関わる他の教育活動等においても活用できるよう工夫している。</p>			
エ 教科等横断的な学習の充実のための工夫 <p>「学習を広げる」では、内容項目と関連して、児童がいっそう学習を広げることができる内容を様々な切り口から掲載しており、体験的な学習や読書活動などを通して「道徳的諸価値」への思考を深めることができるようしている。</p>			

(第4号様式)

各種目の調査方針の報告書[小学校用]

種目	道徳	教科用図書名	小学道徳 生きる力
			小学道徳 生きる力 道徳ノート
発行者番号	116	発行者略称	日文
内 容			
ア 主題的に学習に取り組むための工夫 各教材に応じて、授業の進行に沿った「導入の発問例」「考えてみよう」「見つめよう生かそう」の3つの発問例を示しており、児童にも教師にも授業の流れが見え、児童が見通しをもって自ら考えを進められるようにしている。			
イ 言語活動の充実を図るための工夫 問題解決的な学習、体験的な学習、多様な実践活動を生かした学習のページに、「学習の手引き」としてペアトークやグループトーク等の学習形態を例示し、別冊のノートでも、話す、聞く、書く、それぞれの活動が促されている。			
ウ 情報活用能力の育成を図るための工夫 情報社会の倫理や法の理解と遵守を中心とした観点、実際の情報機器に関わった教材の配置等、発達の段階に応じて配慮されている。また、授業の導入や展開で活用できる動画資料や、関連画像などを、ホームページ上にデジタル教材として準備されている。			
エ 教科等横断的な学習の充実のための工夫 各教材と他教科や特別活動等との関連を図るだけでなく、他教科などの学習活動そのものを素材とした教材を開発・掲載している。			

(第4号様式)

各種目の調査方針の報告書【小学校用】

種目	特別の教科 道徳	教科用図書名	小学校道徳 ゆたかな心
発行者番号	208	発行者略称	光文
内 容			
ア 主体的に学習に取り組むための工夫 各教材の冒頭に、児童の経験や生活の中から「問い合わせ」をもてるように、様々な設問を示し、児童が主体的に教材を通して考えられるように工夫されている。また、欄外にキャラクターによるさらなる問い合わせがあり、主体的に学びを進められる工夫がある。			
イ 言語活動の充実を図るための工夫 教材の最後には、教材を通して道徳的価値や実生活と関連させて考えたことを言語化する問い合わせが設けられている。また、学習内容を広げるために題材と関連する本を読む読書活動の提案がある。			
ウ 情報活用能力の育成を図るための工夫 情報社会で適正な活動を行うための考え方や態度について考えられるよう、情報モラルに関する内容が設定されている。また、発達段階を考慮し、実生活と結び付けて考えやすい教材を配置されている。			
エ 教科等横断的な学習の充実のための工夫 教材の最後に「広げる」として、「道徳科」で学んだことを他教科や特別活動など、学校の教育活動につながりをもたせられるためのポイントが示されている。			

(第4号様式)

各種目の調査方針の報告書[小学校用]

種目	道徳	教科用図書名	小学道徳 はばたこう明日へ
発行者番号	17	発行者略称	教出
内 容			
ア 主題的に学習に取り組むための工夫 児童一人一人が問題意識をもち、主体的・対話的で深い学びを実現するために、各教材の学習に適した「導入」の問いかけ、授業の「展開」段階で活用できる発問、「終末」での道徳的価値そのものへの問い合わせ、価値理解を深めることができる問い合わせを設けることで、学習の流れとそのポイントをわかりやすく表現している。			
イ 言語活動の充実を図るための工夫 教材の前に、学習の効果を高められるよう「拡大導入」のページを設けたり、「やってみよう」で体験的な学習活動を取り入れたりするなど、自分の考えを書いたり、話し合ったり、演じたりするなどの言語活動が充実するように工夫している。			
ウ 情報活用能力の育成を図るための工夫 児童の発達段階に合わせて、電話や学級新聞、メールなど具体的な生活場面を題材にした教材を掲載しており、情報の扱い方や情報機器との付き合い方について、主体的に考える場面が設定されている。			
エ 教科等横断的な学習の充実のための工夫 道徳教育の要として、他教科や特別活動、学校行事、年中行事等との関連を図った指導計画が立てやすい教材配列になっている。			

(第4号様式)

各種目の調査方針の報告書[小学校用]

種目	道徳	教科用図書名	道徳 きみが いちばん ひかるとき
発行者番号	38	発行者略称	光村
内 容			
ア 主題的に学習に取り組むための工夫 キャラクターによる問い合わせにより、児童が興味・関心をもちながら、教材内容や道徳的価値を自分との関わりを通して主題的に考えられるよう促し、「考えたくなる」「語り合いたくなる」「行動したくなる」学習が展開されるよう編集されている。			
イ 言語活動の充実を図るための工夫 教材末の学習のてびき「考え方・話し合おう」では、教材を通して学んだことを自分に引き寄せて考え、さらに問題を解決するために「話し合う」ことを意図した発問が置かれており、対話を通して深い学びを実現し、多様な言語活動につなげて学習できるよう工夫されている。			
ウ 情報活用能力の育成を図るための工夫 情報モラルに関する内容を扱ったコラムと教材とを組み合わせた「ユニット」が設定されており、情報社会の倫理的側面を取り扱うことで、情報モラルについて深く考えることができるよう工夫されている。			
エ 教科等横断的な学習の充実のための工夫 1時間の道徳の時間の学びが次の行動につながるよう教材末の学習のてびき「つなげよう」において、他教科等の関連付けや関連する図書の紹介、日常生活への意識づけなどを通じて、計画的・発展的な学習が展開できるよう工夫されている。			

(第4号様式)

各種目の調査方針の報告書[小学校用]

種目	道徳	教科用図書名	東京書籍
発行者番号	2	発行者略称	東書

内 容

ア 主題的に学習に取り組むための工夫

1時間ごとの授業に 色を塗る記録欄があり児童自らが自分の成長を実感することができる工夫をしている。また、低学年では、「はじめに」という欄があり、導入時に児童が本時の学習に興味をもつような工夫をしている。

イ 言語活動の充実を図るための工夫

「考える道徳」を実践するために学習の進め方を示すとともに、各学年の発達段階に応じ「話し方」と「聞き方」の要点を「話し方の約束」という欄で確認し、言語活動が適切に行えるにしている。

ウ 情報活用能力の育成を図るための工夫

全学年の情報モラル教材を一新し、学年の発達段階と時代に合ったテーマを取り上げている。また、テーマの前に「家人の人と一緒に考えよう」という欄を設け、学校だけでなく家庭との連携を考えた工夫がされている。

エ 教科等横断的な学習の充実のための工夫

「つながる・広がる」では、各教科等での道徳性につながる教科や学習活動を取り上げている。紙面は写真などを活用して視覚的に活動が理解できるようにしていって教科横断的な活動への意欲を促すものになっている。

(第4号様式)

各種目の調査方針の報告書[小学校用]

種目	道徳	教科用図書名	かがやけみらい 小学校道徳 きづき かがやけみらい 小学校道徳 まなび
発行者番号	1 1	発行者略称	学図

内 容

ア 主体的に学習に取り組むための工夫

分冊「きづき」教材文には、内容項目、主題、発問がなく、児童自らが課題意識をもち問題に気付けるように配慮されている。「はじめのいっぽ」では、道徳の学習のスタートでゲーム形式を取り入れて、主体的に取り組めるような工夫がある。

イ 言語活動の充実を図るための工夫

分冊「まなび」では、教材文での道徳的課題について、児童が主体的に取り組むことができるよう、「こころのパレット」ということばで表現して、児童が書きたくなるような工夫があり言語活動が促されている。

ウ 情報活用能力の育成を図るための工夫

全学年、児童の具体的な場面に即した教材において、情報社会で必要となる情報モラルの問題を発達段階に応じて取り上げている。また、漫画やイラストを活用し、児童が日常生活とつなげて課題を見つけやすいような工夫がある。

エ 教科等横断的な学習の充実のための工夫

他教科や社会と学びをつなげられるよう漫画や写真、大きなイラスト、グラフ等さまざまな方法で興味や関心を引き出し、考えたくなるような工夫がされていて、他の教科への広がりを意識した工夫がある。